2019 年 2 月 24 日(8 週目) 主日礼拝 「道と真理といのちであるイエス・キリスト」(ヨハ 14:1―7)

子供達が私たちが持っている問題を持ってはいけない。レムナントがたくさんの人を生かすことが出来るように。なぜ自分に苦しみがくるのか?福音を味わうことが出来なかったので問題が来る。

_ レムナントたちが福音化とならないと、問題が続く。			
1. 福音を刻印(ヨハ 14:6)	2. 福音の味わい	3. 福音の証人	メモ
▲世界に福音が消えてしまった。問題の答えがキリストであることを刻印をされていないので問題が終わらない、イエス様は、御自身のことを、ヨハ14:6(わたしは道であり真理でありいのちなのです。わたしを通してでなければ、だれひとり父のみもとに来ることはありません)と言っている。イエス様が、道・真理・命である。1)道 (1)人間は神様から離れてしまって自分の道を失う一不安と恐れの中で生きている。(2)精神的な病、心の病が来るしかない。 (3)人間は真理を失い、一生を悪魔のために命をかけて生きている。(4)イエス様だけが道を開くために来た一神が共にいる中に命がある。(5)創世記 3:15(わたしはおまえと女との間に、また、おまえの子孫と女の子孫との間に、敵意を置く。彼は、おまえの頭を踏み砕き、おまえは、彼のかかとにかみつく)一約束の通りにキリストが来られた。 (6)マタ 16:16(あなたは、生ける神の御子キリストです) (7)使徒 4:12(この方以外には誰によっても救いはありません。天の下でこの御名のほかに、私たちが救われるべき名は人に与えられていないからです) (8)ローマ 5:19(すなわち、ちょうどひとりの不能順によって多くの人が罪人とされたのと同様に、ひとりの従順によってみくの人が義人とされるのです) 一罪は 1 人から入った。救いも 1 人によって成り立つ。 (9)救いはただキリストを信じる人ことによって救われる。 (10)教会が福音よりも他の事を強調をしているーキリストだけである。20真理 (1)ヨ 1:1(初めにことばがあった。ことばは神とともにあった。ことばは神であった) 一真理は御言葉だけである。御言葉が人となって来た(キリストである) (2)ヨハ 8:32(あなたがたは真理を知り真理はあなたがたを自由にします) 一真理だけが私たちを自由にする。 3)命一聖書はイエス様が命であることを強調している。 (1)ヨハ 1:4(この方にいのちがあった。このいのちは人の光であった) (2)ヨハ 6:48(わたしはいのちがあった。このいのちは人の光であった) (2)ヨハ 6:48(わたしは、世の光です。わたしは後い教者です。良い牧舎は羊のわめにいのちを持てまず)ーキリストが良い牧者としていのちが奪われないように守る。 失った全ての祝福をキリストにあって回復をされていくように。 (5)ヨハ 11:25(「わたしは、よみがえりです。いのちです。わたしを信じる者は、死んでも生きるのです) (4)ヨハ 12:13(しゅろの木の枝を取って出迎えのために出て行った。そして大声で叫んだ。「ホサナ。祝福あれ。主の御名によって来られる方に。イスラエルの王に。」) ーイエス様は地獄の力を打ち破った真の王である。	▲福音を持っているのでいつもキリストを味わう 1)24 時、25 時、永遠一味わうように 237 か国を生かす (1)24 時間キリストを味わう 2)心、考え、魂、体 (1)心、考え、魂、体 (1)心、考え、魂、体 (1)心、考えになります。その助け主をあなたがたにお与えになります。その助け主がいつまでもあなたがたと、ともにおられるためにです)ー聖霊様が私と共にいることを体験することが信仰生活である。 (3)御言葉 ①ヨハ 6:63(いのちを与えるのは御霊です。肉は何の益ももたらしま霊であり、またいのちです)ー福音の御言葉を黙想する時に聖霊の満たし②エペ 6:17(御霊の与える剣である。 (4)呼吸ー呼吸と御言葉の黙想である。 (4)呼吸ー呼吸と御言葉の黙想である。 (4)呼吸ー呼吸と御言葉の悪想であられると形治を形力、その鼻にいのちの息を吹きかたり②ヨハ 20:22(そして、こう言われると、彼らに息を吹きかけて言われた。「聖霊を受けなさい」ー息と聖霊は繋がっている。 ③エゼ 37:5(神である主はこれらの骨にこう仰せられる。見よ。わたしがおは生き返る)ー息を入れると聖霊が入った(エゼ 37:14) (5)イザヤ 53:5 - 6(彼は、私たちのそのにからいまれた)ルので、おまえたちにでする。を入れると聖霊が入った(エゼ 37:14) (5)イザヤ 53:5 - 6(彼は、私たちのそのためにからにからに対して、私たちに平安をもたらしがおたちに平安をもたらにからに対して、私たちに平安をもたらにからに対して、私たちによって癒きれる。3)詩編 5:3(朝の祈り)、詩 17:3(夜の祈り)、ダニ 6:10(定刻の祈りー1 日 3 度の祈り、メ御言葉と祈りによって癒しを受ける。	▲癒され証人となる。 1)癒しの証人 (1)福音を持っていない時には病になる。 (2)ヨハ 14:1(あなたがたは心を騒がしてはなりません。神を信じ、またわたしを信じなさい) ①イエス様が全ての問題を解決をした。一信じるように②主が共におらい。 ③心に平安を持つ(3)ヨハ 14:27(わたしは、あなたがたに平安	

区域地教会(2019年2月27日~2019年3月2日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1)イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ 私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
- 2)イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。 主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架に つけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父 なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖 霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信 ず。アーメン

【メッセージ】

「道と真理といのちであるイエス・キリスト」(ヨハ 14:1―7)

【讃美】

424 わが命の主

【祈り】

- ①教会の祈りの課題
- ・元旦メッセージ(第 1、2、3 RUTC 実現「古い枠を壊すべき」(Ⅱコリ 5:17)・「新しい枠を整えるべき」(使 9:15)・「霊的に戦う教会(兵士・軍隊)」(エペ 6:10 20)
- ・3 今日(御言葉、祈り、伝道)、3 弟子(秘密決死隊、レムナントミニストリー、Holy Mason)、3 サミット(霊的サミット、技能サミット、文化サミット)の契約を掴み成就を味わう。
- ・御国イザヤ牧師に聖霊充満と5つの力が与えられるように。
- ②区域地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
- ③区域地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム】

【祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄

	(1)日本 1%福音化(使 18:9-10 ・ローマ 16:20) (2)第 2 の宗教改革(マタ 16:16、I ペテ 2:9) (3)日本 8,000 教会(使 17:1-3) (4)200 地教会(創 41:36-38) (5)1,000 大学(福音の人材、福音エリート/使 19:9-10) (6)伝道(重職者)運動(3 弟子/ローマ 16 章) (7)レムナント運動(イザ 6:13 / 3 サミット) (8)癒しの運動(使徒 19:8-20) (9)日本神学校、東日本神学校と教役者 - Ⅱ 列 6:8—23 (10)世界宣教(マタ 24:14、使 1:8)		
伝道対象者			
お知らせ	1. 3月27-29日本レムナント大会 2.日本新学校、東日本神学校入学 3. 2月25日~27日 日本大学修練会 4. 3月11日~13日 仙台教会伝道キャンプ 5. 3月21日~23日 浜松教会伝道キャンプ 6. 中高大学生 OMC 奨学金 7. Allive worship による賛美アルバム		
垣辛宫数数合			

福音宣教教会

主管牧師:御国イザヤ

名古屋市中区栄 5 丁目 23-8/tel:052-238-6003

主日(日曜)1部礼拝 7:00 / 2部礼拝 10:00 / 3部礼拝 12:00